

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
児童デイサービス ぐりっと経塚		令和 8 年 月 日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備運営	1 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	2	4	・ どういう流れで行うかマニュアルがあれば助かります。	・ 教員教材が必要な際に揃えていきたい。 ・ 訪問支援を行うまでのマニュアル作成を検討していく。	
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	2	・ 送迎が重なるが残った職員の負担が大い。	・ 職員の配置数を考慮しながら、訪問支援の人数や曜日を調整していく。	
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	1	3	・ 朝礼時に振り返って終わるので、改善を話あう場が欲しい。	・ マニュアル作成と訪問する職員数を増やしていき、職員間で話していく機会を作っていく。	
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	2	・ 児童と関わる時に確認しているが、気付くのが遅い時がある。	・ 今年度から初めて評価表を行っているので、次年度から業務改善に繋げていく。	
	5 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	2	・ 業務改善されているか不明。	・ 申し送り等で話を聞く場面はあるので、その内容を職員間で共有しながら業務改善に繋げていけるようにしていく。	
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6		・ 必要に応じて、第三者の外部評価を行っていただけるか検討していく。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	2	・ 看護師研修は行っているが、他の研修が少ない。事例検討会などを行って学びたい。	・ 事業所別ではなく、次年度からは法人全体で一室に研修を実施していけるように検討していく。	
適切な支援の提供	8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6				
	9 保育所等訪問支援計画を作成するには、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	・ 朝礼時やモニタリング前などに話し合う場はあるが、もっと機会を増やしてほしい。	・ 話し合う場を増やして行き、事例検討会などを検討していく。	
	10 保育所等訪問支援計画を作成するには、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6				
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	1		・ 職員間で情報共有を密に行っていきたい。	
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1		・ 日々の行動観察に関するインフォーマルなアセスメントの作成を検討していく。	
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6				
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6				
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	・ 出来ている時もあれば、来ていない時もある。	・ 朝礼にて流れを把握して、細かい職員の配置まで確認していけるようにしていく。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	・ 翌日の朝礼で職員間で共有していると思う。 ・ 人によって行わないことがある。	・ 申し送りファイルを作成しているので、休んだ職員には目を通して情報共有が出来るようにしていく。	
17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	1		・ 訪問先と事業所間で支援に対する理解をより深めて、職員間で共有していきたい。		
18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6					
19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1		・ 訪問支援を始めた期間がまだ短いので、モニタリングの際には情報共有を行いながら、適宜見直しを行っていく。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	3	・市の開催しているクリスマス会への参加。 ・市の開催している事業所連絡会に参加している。	・今後も地域の関係機関と連携していくと共に、関わる機会を増やしていけるように検討していく。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	2		・四月から就学児童がいるので、小学校の先生と支援内容の情報共有を行っていく。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	4		・保育所等訪問支援に関する外部研修などを実施できるように検討していく。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		6		・市や県の協議会に参加できるようにしていく。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5	1	・送迎の際に保護者と事業所の様子や自宅での様子を共有する機会を持っている。	・職員全員で共通理解を持っていない事もあるので、職員間での共有を密にしていきたい。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4		・必要に応じて家族支援プログラムを取り入れていくか検討していきたい。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	1		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5	1	・まだ訪問支援に同行したことがないので、わからない。	・訪問先には事前に目的をお伝えして説明している。職員間でも情報共有を密に行っていく。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	1	・行っていると思うが、分からない。 ・計画書を作成するために保護者の意思を取り入れて作成しています。	・継続して保護者の意思を取り入れながら計画書を作成していき、職員間でも情報共有を行ってきたい。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	1	・申し送りや、LINEにて保護者とやり取りを行っています。	・継続して保護者との申し送りの中で情報を聞き出し、職員間で共有していきたい。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	5	・夏休みにバーベキューのイベントを行いました。	・ゆんたく会など、気軽に保護者が参加しやすい機会を設けて、保護者同士の交流の機会を作ってけるようにしていきたい。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	1	・保護者様からの申し送りからお聞きして、職員で情報共有を出来るようにしています。 ・意見箱の設置をしています。	・保護者、職員と情報共有を密にして、相談対応できるしていく。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	1	・月間活動表や保健だより等を毎月配布しています。	・SNSを通じて活動の様子等を発信していますので、保護者様にお伝えしていきたいと思います。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6				
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	1	・支援に入る前に、担任と本日の活動内容などを共有して、支援に入っています。	・カンファレンスの時に本日の支援内容を共有をしているので、継続して行ってきたい。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	1	・訪問終了後に担任と児童の様子や支援内容の共有を行っています。	・訪問終了後に、本日の支援内容や児童の様子を担当と情報共有を行っているため、継続して続けていく。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5	1	・共有していると思うが、分からない。 ・訪問支援をした日は、保護者に支援内容をLINEにてお伝えしています。	・対面での申し送りの時にもお伝えしていくようにする。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	1	・訪問前、訪問後に担任と本日の児童の様子を共有しています。	・継続して情報共有を行っていききたい。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	2	・マニュアルが十分ではない。	・マニュアル作成を行いながら、職員や家族に周知していききたい。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1		・安全計画を現在作成中です。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	2		・しっかり共有できていないと感じるため、ヒヤリハットがあったときは朝礼にて共有を行っていく。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	3	・参加できていない人もいる。	・全職員が参加出来ていないこともあるので、法人全体で研修機会が持てるように検討していく。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	3	・わからない。	・身体拘束についての基準を法人全体でまとめた内容を、保護者に説明していけるようにしていく。